

敬馬さました
今や時代は
大きく進歩
しています

すぐれた
製造技術を
取り入れる
ことは必要
ではあります
がしかしこれ
は多くの費用と
技術者養成の
ためにかなりの
日数がかかります

そこで
我々が今すぐ
に取り入れられる
ことは、ただひとつ
銃陣を編成して
実戦的訓練を
実施することです

これを
早急に
やるべき
です!

清風は
報告をもとに
実戦的な
武士の訓練を
藩主 敬親に
進言しました

敬親は
側近らと
共に清風の
意見上書などを
考へ併せ
いよいよ
兵制改革に
のり出す腹を
固めたのです

だが
諸国大名が
勝手に防備を
かため、
戦法、
操練を練る
ことは幕府に
脅威をあたえ
不信をつのらせ
かねない
左様……
訓練のための
場所探しは
隠密裡に
進めねば
なりませんぞ

そこで
天保十三年
(一八四二年)
藩主の赦帰国に
先き立ち
次のような命令が
下されました

井城近効に於て
大がかりな狩猟を
行いたい
早速立地を探し
準備を整え
べし

演習場探しを
狩猟のためと
いつめるには
うまい手では
あるな
狩猟ならば
明木村
新地山が
適地だ
ろが
訓練と
なるぞ!

羽賀台!!

明木村
新地山では
大きな猪も
出て来そうに
ない
やむをえず
狩猟場所は
羽賀台に
決定した
と云う
表向きの宣伝が
なされたのです

わしが
念願していた
武士の志気を高め
防長の守りを
固める訓練が
いよいよ
実施される!

大操練の
時は
明くる
天保十四年
四月一日!

このためには
財政上の
負担を
少しでも
軽くして
演習準備に
まわそう
どうすれば
将士から
軽卒にまで
装備が一気に
進むはずじゃ

しかし方では……
財政整理の
荒療治も
大操練も
言い出し元は
すべし
村田清風だ!
口やかましく
取り締まり
おこ!!
おのれ
清風め!

四月一日には
銃で撃たれるか
覚悟して
大操練に
のぞまなくは
ならんな

△以下次号▽